

水辺への親しみや愛着を育む “堤防ウォーキング”に参加しました。

—福知山河川国道事務所—

大江まちづくり住民協議会が主催する、第3回目堤防ウォーキングが開催され職員5名で参加しました。鬼伝説の大江山を望む7kmのルートで堤防上を歩き、河川への親しみや堤防への愛着をはぐみ参加者の健康増進及び相互交流を図る目的で実施されています。なお、大江まちづくり協議会は平成29年12月に新たに由良川水系の河川協力団体に認定されました。

○概要○

主催：大江まちづくり住民協議会（後援：福知山河川国道事務所）

日時：平成30年5月20日（日）9:00～11:00

場所：福知山市大江町堤防地

参加者：39名（うち職員5名）



▲開会式の様子（大江支所前）



▲堤防から見える由良川を見ながら歩きました



▲参加者全員での記念撮影

☆鬼伝説☆とは

→平安時代、数々の人をさらっていた酒呑童子という鬼が大江山にいたが、源頼光らが鬼を討ち果たし、人々を救ったというもの。

【参加者の声】

○堤防に植生している様々な植物を観察しながら、ウォーキングできたのが楽しかった。

○全3回とも参加しているが、今回も無事完歩できてよかった。

○他の参加者の方と、楽しく話をしながら歩けたのが楽しかった。今後もこういったイベントがあれば積極的に参加したいです。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 河川管理課
〒620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14 0773-22-5104(代表)

